

# 浜松の魅力を再発見 「シン・ハママツ計画」いよいよクライマックス

静岡

地域フラッシュ Shizuoka

2025年は、浜松市が天竜川・浜名湖地域12市町村の合併から20周年を迎える年であり、同時に「新世紀エヴァンゲリオン」のTV放送開始から30周年の記念年です。

浜松市天竜区にある天竜二俣は、新劇場版シリーズの第4部であり、完結編となる「シン・エヴァンゲリオン劇場版」に登場する「第3村」のモデル地の1つとなり、大きな注目を集めました。

この記念年に、大阪・関西万博にあわせて来日する観光客や国内のアニメファンに向け、天竜浜名湖鉄道株式会社、遠州鉄道株式会社、静岡県、浜松市、公益財団法人浜松・浜名湖ツーリズムビューローで構成される実行委員会にて「エヴァンゲリオン」シリーズを活用した観光イベント「シン・ハママツ計画」を実施しています。期間は2025年4月20日から2026年2月28日までで、地域の観光消費額を増加させ、物価高騰の影響を受ける地域観光業の活性化を目指しています。

「シン・ハママツ計画」の主なプロジェクトについては、下記の5つとなります。

## 1. エヴァンゲリオン初号機立像の設置 (1月25日(日)まで)

浜松市の玄関口である浜松駅から浜松城までの誘導線として、また市内の周遊促進のため、市役所1階ロビーに6mのエヴァンゲリオン初号機の立像を設置。

## 2. 天竜材モニュメントの作成

浜松市天竜の適切に管理された森林から採取された「天竜材(FSC®認証材)」を使用し、エヴァンゲリオン30周年エンブレムデザインのモニュメントを作成。

## 3. 人類乗車計画2025スタンプラリー (2月28日(土)まで)

浜松市内及び天竜浜名湖鉄道、遠州鉄道沿線の24ヵ所をめぐるスタンプラリーを実施。エヴァンゲリオンのキャラクターがデザインされたスタンドパネルが設置されているほか、12ヵ所でエヴァンゲリオンのキャラクター「葛城ミサト」による観光案内ボイスを聞くことができる。

遠州鉄道・天竜浜名湖鉄道によるエヴァンゲリオンデザインのラッピング列車が運行中。オリジナルデザインの共通1日フリー切符も発売中。

## 4. エヴァ浜松グルメミッション

(2月28日(土)まで)

エヴァンゲリオンのコラボメニューを市内飲食店20店舗で提供。購入者にはオリジナルステッカーをプレゼント。全10種類のステッカーを集めてコンプリートを目指すグルメミッション。

## 5. 富士山静岡空港連携事業

浜松への空の玄関口として、空港内エヴァンゲリオンラッピングや、空港内カフェでのコラボメニューを提供。

FDA(フジドリームエアラインズ)の紫色の機体に初号機立像のラッピングを実施。

## 6. エヴァンゲリオンゆかりの地：山口県宇部市との連携事業

「エヴァ」30周年公式イベントでの連携のほか、SNSキャンペーンを開催。

その他、浜松市キャラクターのシン・ハママツ計画バージョン「家康くん号機」、「直虎ちゃん号機」の誕生や市内企業と連携したエヴァンゲリオンコラボグッズの販売も実施。

浜松市では、ゆかりの地である天竜エリアをはじめ、浜松の持つ文化や観光の魅力をエヴァンゲリオンを通じて、再発見いただき特別な思い出づくりを提供することを目指しています。



シン・ハママツ計画



浜松市役所1階ロビーで来訪者を出迎える、迫力満点の全長6mのエヴァンゲリオン初号機立像